

# 事業計画書企画提案書の概要版

## ○指定管理業務に対する考え方について（取り組み姿勢）

- ・杉並区の施設運営パートナーとして、地域と連携し、良質で持続可能なサービスの提供を行います。ハラスメント防止対策等を徹底し、劇場に携わるすべての人の権利擁護と働きやすい職場環境を重視します。また、杉並区情報の公表及び提供に関する方針を理解し、区民にとって透明性の高い運営を行います。災害対応や環境問題、男女共同参画など社会課題にも積極的に取り組みます。
- ・舞台芸術の専門性をもって、芸術監督の掲げる「世の中のあるべき姿を、まずは劇場が創っていく」という理念のもと、多様な知識、経験、技術を持つ芸術家たちとともに、現代社会において、また、いまの杉並区民にとって、必要とされる優れた演劇、舞踊等の作品を創造、発信します。また、区民の多様な文化活動や交流の場と機会を提供します。
- ・非営利法人の特長を活かし、経済活動の利益を優先するのではなく、未来の芸術文化事業に再投資することで、杉並区の芸術文化活動の長期的な継続や、人種、性別、世代、障がいの有無などの垣根なく、あらゆる立場や環境の人々に等しく芸術文化に触れる機会を提供することを可能にし、地域社会に貢献します。
- ・これまで15年以上に渡り、合計で300万人を超える来館者の方々を安全にお迎えしてきた施設管理のノウハウと、震災、コロナ禍を創意工夫により運営してきた実績に加え、区民や来館者の方々の要望、社会の価値観の変化等に応えながら、常に最新の専門的な知識を学び、管理運営にあたります。豊富な経験を持つ技術スタッフによるサポートにより、単なる空間の提供に留まらない、使いやすさ、満足感を含め、より利用者の気持ちに沿った提供体制を整えます。

## ○事業計画書の概要

### ●事業実施計画

- (1) 開館時より実施してきた、子どもたちとともにある企画を事業の中核に位置づけ、以下の主催事業を行います。
  - a. 乳幼児を主な対象とした、海外の優れた演劇を招くフェスティバル「世界をみよう！」
  - b. 就学児を主な対象とした、自主制作の公演「劇場へいこう！」
  - c. 上記公演の、杉並区立全小学校・私立小中学校「演劇鑑賞教室」の継続実施
- (2) 幅広い年齢層のための充実した舞台作品を自主制作し、劇場レパートリーとして複数年継続して上演します。芸術監督の演出による新作の演劇作品では、オーディションを開催し広く門戸を開放し、注目度をあげます。
- (3) 杉並区とパートナーシップを結ぶ「日本劇作家協会」によるプログラム、演劇界の第一線で活躍する演出家が所属する「日本演出者協会」のセレクション、公募企画より劇場が独自に選定する作品を、作品の内容と質、話題性等を留意しながら提携公演として実施します。また東京都高等学校演劇連盟や芸術学科のある大学と提携し、人材育成に取り組みつつ若きアーティストにとって目標となる劇場を目指します。日韓演劇交流センター等と提携し、国際文化交流を強化します。
- (4) アンケート等で区民ニーズを捉え、演劇だけでなくダンス、舞踏、サーカス、音楽コンサート、落語、人形劇、大衆演劇といったジャンル、内容ともに幅広い視点からのバランスのとれたプログラムを編成します。

### ●休館期間中の事業計画

- (1) 演劇鑑賞プログラム  
区内の公立の小学校へ出張公演を行い、児童に生の舞台を体験できる演劇鑑賞プログラムをお届けします。また区内私立の学校や特別支援学校にリサーチし希望校に伺います。
- (2) 演劇鑑賞関連プログラム
  - a. 鑑賞後にアフタートークやバックステージツアーを行い、児童の理解を深めます。
  - b. 文化祭や学芸会などで区内の児童や生徒が生き活きと活動できるように、事前にプロのスタッフやキャストを学校に派遣して演技ワークショップや、舞台づくりのアドバイスをします。
- (3) 講演活動等を通じた座・高円寺の魅力を遠くへ届ける企画
- (4) 劇場創造アカデミーの運営

- (5) 未就学から参加できる絵本の読み聞かせ、小中学生対象のワークショップ「みんなの作業場」の出張
- (6) 建物内のメインロビー、区民ロビーやホワイエ、カフェ、建物前広場などを活用し、演劇、舞踊、音楽コンサート、上映会、大道芸、演芸などの上演を行います。
- (7) 区内の教育、福祉、文化施設と協働し、上演活動やワークショップ等のアウトリーチ活動を積極的に行います。また、駅前広場や、商店街の空き店舗など、劇場空間の概念を広く捉え、多くの区民の方との交流を図ります。出張「座の市」として、杉並野菜や交流自治体の物産の販売を区内施設や広場、商店街で展開します。
- (8) 高円寺四大祭りに協力し、地域の活性化に努めます。
- (9) 大人を対象にした演劇ワークショップ、アーカイブ活用事業、音声配信事業を行います。

各年代に届く多様なアウトリーチ活動をおこない、それらの情報を印刷物や SNS 等で発信し、座・高円寺地域協議会など区民と対話する場を継続することでリニューアルオープンに向けた機運を醸成します。また、区民の方々への貸し出しに関し、休館前、休館期間、再開後のそれぞれに、きめ細かく対応し、情報発信に努めます。

#### ●施設運営計画

- (1) 劇場回数券の発行、障がい者割引や、杉並子育て応援券の利用や提携団体との協働によりチケット料金の上限を設けるなどしてチケット代の高騰を抑え、気軽に来場できるようにし観客層の拡充を計ります。
- (2) 施設見学会の実施や SNS 発信によりホール、けいこ場の利用を促進します。また、建物前広場、ロビー、地下、カフェ、資料室といった各スペースを活用し、フードマーケットやアート展示等を展開することで、親しみやすい空間を創造。これにより、施設全体の活性化を図り、コミュニティシアターとしての役割を強化します。

#### ●自主事業

##### ○カフェ事業

- (1) 『すぎなみやさいパスタ』をはじめ、地元食材を活かしたメニューを通じて、地産地消の価値を伝えます。
- (2) 絵本や子ども椅子を用意し、子育て世代が安心して過ごせる、心地よいやさしい空間を整えます。
- (3) 障がいのある方が大型の車椅子でも快適に過ごせる、誰もがくつろげる空間として、情報発信に取り組みます。
- (4) 世界的な建築家伊東豊雄の空間が楽しめるアートとカフェが融合した場として、観光スポットとしての魅力を発信します。
- (5) 休館期間中は期間限定でキッチンカーによる「旅するアンリ・フェアブル（仮称）」を実施。「すぎなみやさい弁当」やスイーツの販売を区内各所に出張して行います。
- (6) 子ども食堂を開催、生産者によるトークを行うなど、食育の場としても活用します。

##### ○施設サービス事業

- (1) 利用者が安全に施設を使用できるよう、音響・照明・舞台の技術スタッフがアドバイス、サポートを行います。

##### ○自動販売機の設置

- (1) 屋外1箇所、屋内3箇所に自動販売機を設置し、広告協賛金と販売手数料を収益とします。

#### ○提案によって期待される効果

- ・「多様な芸術文化の創造と発信」専門性と社会性、現代性を持つ優れた作品を創造し、舞台芸術の魅力を発信することで、杉並区を文化の創造・発信の中心地とし、様々な人が何度も集える広く開かれた場となるとともに、アーティストにとって目標となるような劇場とします。
- ・「地域社会への貢献と芸術文化の包摂性向上」あらゆる世代や背景を持つ区民が芸術文化に等しく触れる機会を創出、一人一人の暮らしに根ざした文化を育むことで、芸術・文化・伝統芸能・食等の多様な文化的な土壌を基盤とした豊かな地域社会の発展に寄与します。休館期間中も事業を持続・発展させ、地域の方々との交流や鑑賞の機会を絶やしません。
- ・「区民参加機会の拡充と人材育成」区民の多様な表現活動、ボランティア活動、国際交流の機会と場を創出します。文化芸術のもつ力で幅広い社会課題の解決をはかる、未来を担う次世代を育成します。

# 杉並芸術会館指定管理業務 提案概要

## ■ 件名

杉並芸術会館指定管理業務に関する事業計画提案

## ■ 業務に対する考え方（取組姿勢）

「すべての人に、感動の扉を開く～多様性が織りなす舞台から、新しい杉並の文化を創造する～」

既存の指定管理者が築き上げてきた素晴らしい取組みと実績を最大限継承・発展させながら、近年の社会動向であるダイバーシティ&インクルージョン、ハラスメント対策、デジタル化、持続可能性をより深く実装することで、杉並芸術会館の価値をさらに向上させます。

芸術監督の描くビジョンを実現し「すべての人の文化創造拠点」を目指し、芸術監督との密接な協働により、これまでの優れた事業基盤の上に世界水準の舞台芸術を展開します。徹底的なハラスメント対策とダイバーシティ&インクルージョンの実現を運営の根幹とし、すべての区民が等しく優れた舞台芸術に触れられる環境を構築します。

## ■ 事業実施計画

### 優れた舞台芸術の鑑賞事業

#### フラッグシップ・シリーズ

- ASIA BRIDGE：アジア圏と日本のアーティストによる国際共同制作（4日間・6公演）
- リージョナルシアターシリーズ：全国実力派劇団による競演形式（7日間・10公演）
- 劇場へいこう：子どもから大人まで楽しめる公演、区立小学校鑑賞事業連携（40日間・20公演）

#### 鑑賞体験の質的向上

- 公演関連展示・プレトーク・「アフター・カフェ」開催
- 若手批評家による批評のウェブサイト掲出

### 教育・啓発事業

#### 既存プログラムの継承・発展

- 「あしたの劇場」4つのプログラムの充実展開
- 「みんなのリトル高円寺」の活性化・多様化

#### 杉並オリジナル作品の創造

- 地域密着型創作：高円寺の文化・歴史をテーマとした完全オリジナル作品
- 区民参加型協働創作

#### プロフェッショナル人材育成

- レジデンスアーティスト制度：年間2組選定
- インターンシップ・プログラム

### 区民文化活動支援

#### 表現活動支援

- 月例発表会「みんなのステージ」：  
毎月第3土曜日、ジャンル不問で年12回実施
- ホワイエ交流・学習スペース開放：  
月-金曜日11:00-20:00、Wi-Fi完備・利用無料

## 徹底的なハラスメント対策

全事業でのハラスメント防止ガイドライン策定・複数相談窓口整設置・東京都カスタマーハラスメント防止条例対応

## ■ 休館中の事業計画

### アウトリーチ事業の展開

- ・ 区立小学校演劇鑑賞プログラム：体育館等での移動型演劇公演
- ・ 「まちなか劇場」プロジェクト：商店街連携による街角パフォーマンス（月1回）
- ・ 福祉施設・医療機関訪問事業、バーチャル杉並芸術会館：月次オンライン配信公演（無料）

**効率的組織体制**：通常運営時の約50%の人員（11名）で、アウトリーチ・地域連携・リニューアル準備を並行実施

## ■ 施設運営管理計画

### 利用促進とアクセシビリティ向上

#### 包括的バリアフリー対応

- ・ 物理的：車椅子対応、託児サービス、多言語案内
- ・ 経済的：区民特別料金、各種割引制度
- ・ 情動的：字幕・音声ガイド標準装備、「リラックス上演」

### 地域協働とにぎわい創出

- ・ 懇談会との積極協働：月次実績報告・区民意見反映
- ・ 「高円寺カルチャー・マルシェ」月1回開催
- ・ 「KOENJI CULTURE ZINE（仮）」季刊発行

### 安全管理・災害時対応

- ・ 館長を総括責任者とする災害対策本部設置
- ・ 地震・火災・風水害・停電への種別対応マニュアル
- ・ 特別配慮者への支援体制

### 自主事業

- ・ カフェ事業「座・高円寺カフェ」：地域食材活用
- ・ 舞台鑑賞による企業研修事業

## ■ 提案によって期待される効果

#### 芸術監督ビジョンの実現効果

芸術監督との密接な協働により、世界水準の舞台芸術と地域密着型創作の両立を実現し、杉並芸術会館独自の文化的価値を創造

#### ダイバーシティ&インクルージョン効果

- ・ 年間約3,200名の児童への質の高い文化教育提供
- ・ 経済的・物理的・情動的バリアフリーによる文化格差解消
- ・ 障害を持つ方のアクセス障壁を取り除く包摂的環境整備
- ・ 多文化共生プログラムによる外国人住民の文化参加促進

#### 地域活性化効果

- ・ 商店街連携・マルシェ開催による地域経済波及効果
- ・ 多世代交流プログラムによる地域コミュニティ結束強化

#### 安心安全な環境構築効果

- ・ 徹底的なハラスメント対策による創造活動の安全性確保
- ・ 透明性の高い協働運営による区民との信頼関係構築
- ・ デジタルアーカイブ構築による文化資産の保存・継承